

---

## 避難訓練(地震)

---



写真は画質を落として掲載しています

---

12月9日(木)に避難訓練を行いました。今回は地震を想定した避難訓練でした。コロナ禍ということもあり蜜を避けて時間差で低学年・中学年・高学年の順で避難をしました。また、本来なら地震想定ですから、大きな建物の近くを避けて運動場に避難するところですが、運動場はややぬかるんでいるところが多かったので、あえて今回は昇降口前に避難しました。

日本は世界でも有数の地震大国です。体に感じないものもあわせると1年に約1000回以上の地震が起きていると言われていています。日本のどこかで1日に2～3回は地震が起きているということになります。先日12月3日にも埼玉県や和歌山県で震度5弱以上の地震がありました。実際に学校でも放送を流し、注意を促していたところです。

また、地震はいつ起こるかはわかりません。台風や大雨は気象予報でだいたいの予測はつくものの突然やってくるのが地震です。数年前も登校中に大きな地震があり、登校中の児童がブロック塀の下敷きになって命を落とすという痛ましい事故もありました。私たちは、毎日の登校中にもし地震が起こったとき、自分の今いる場所が安全であるかどうか、ふだんから意識しておくことも大切なことです。是非、この機会に下校途中の危険箇所について自分で確認しておくことも大切なことです。

私たちは自然の力にはかないません。地震を止めることも大雨を止ますこともできません。でも被害は最小限に食い止めることはできます。それはこうやってしっかりと考え、学習し、意識することだと考えています。自分や自分の大切な人の命を守るためにこの避難訓練を通してしっかりと学んでほしいと思います。



画像は加工して掲載しています

---

また、震度5弱以上の地震が起きたときには、安全面を最大に考え児童の引き渡しを行います。すでにご提出いただいた方のお迎え(ご記入いただいていない方のお迎えの場合、お電話にて確認をさせていただきます)により、担任から児童の引き渡しを行いますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

---